

兵庫県立神崎高等学校CAN-DOリスト

		聞くこと	話すこと	読むこと	書くこと
1年前期	1	簡単なあいさつの言葉を聞き取ることができる。 ゆっくり話されたら、授業でよく使われる簡単な指示を理解することができる。	アルファベットを正しく発音できる。 簡単な質問に対してYes/Noを使って、答えることができる。【やりとり】 簡単な挨拶の言葉を言うことができる。【やり取り】	日常生活の身近な単語の意味を理解することができる。 (電子)辞書の使い方を習得し、単語や熟語の意味を調べながら読み、理解することができる。	アルファベットの大文字、小文字をブロック体で正しく書くことができ、簡単な単語、語句、短い文を正確に写すことができる。
	2	ゆっくり話されたら、ALTの自己紹介を理解することができる。 ゆっくり話されたら、数字、曜日、季節などの情報を正確に聞き取ることができる。	教室でよく使われる“Stand up.” “Sit down.” “I’m fine.”などの簡単な表現ができる。【やりとり】 相手の言っていることがわからない時に、繰り返してわかりやすく話してもらおう頼むことができる。【やりとり】	新しい単語を発音記号を見て発音し、音読することができる。 身近な話題に関する簡単な短い英文を、単語や熟語の意味を調べながら読み、理解することができる。	自己紹介カードに氏名、学年、学校、家族、住所などを間違わずに記入することができる。
1年後期	3	ゆっくり話されたら、ALTの短い指示に従って活動することができる。	簡単な自己紹介(氏名、学年、学校、家族、住所など)をすることができる。【発表】 日常生活の簡単なあいさつをすることができる。【やりとり】	身近な話題に関する簡単な短い英文を読んで、概要や要点を理解することができる。 簡単なメールや、メッセージの内容を理解することができる。	自分の趣味や好き嫌いを、簡単な単語を使って書くことができる。 日常生活での出来事や学校生活の感想を、簡単な単語を使って書くことができる。
	4	ゆっくり話されたら、自分の趣味や住んでいる場所などに関する質問を理解することができる。	簡単な語句を使って、自分の感情や感謝の気持ちなどを表現することができる。【発表】	簡単な英語で書かれた短い説明や物語、単語や熟語の意味を調べながら読み、理解することができる。 すでに習った英文を、発音やリズム、イントネーションに注意しながら、音読することができる。	相手に質問や依頼をする短い英文を書くことができる。
2年前期	5	すでに習った短い英文を聞いて、内容を理解することができる。	日常生活の出来事や自分に関するものであれば、簡単な表現で述べる。【発表】 学校や自分のことなど、身近な話題について、ALTと短い会話をする。【やりとり】	簡単な英語で書かれた説明文や物語文を読み、各段落のトピックセンテンスを見つけることができる。	辞書を使えば、簡単な内容の日記や、自分の経験を短い英文で書くことができる。
	6	ALTがスピードやポーズに配慮してゆっくり話をすれば、おおよその内容を理解することができる。	身近な話題について、準備をした上で、簡単なスピーチをすることができる。【発表】	簡単な英語で書かれた説明文や物語文を読み、流れを理解しながら、内容を整理することができる。	日常生活での出来事や学校生活の感想を、簡単な表現を使って短い文で書くことができる。
2年後期	7	すでに習った少し長い英文を聞いて、内容を理解することができる。	簡単な表現を用いて、待ち合わせなどの約束をすることができる。【やりとり】	ある程度まとまりのある英文を読み、60%以上内容を理解することができる。	身の周りの出来事、趣味、場所など、自分に直接関係があることならば、簡単な説明文を書くことができる。
	8	地図を参考にしながら、すでに習った表現を使った道案内に従って、目的地までの道順を理解することができる。	すでに習った表現を使って、リズムやイントネーションに注意して、話すことができる。【発表】	ある程度まとまりのある英文を読み、全体から筆者の主張や論旨を理解することができる。	簡単な表現を使って、個人的な内容(メール、招待状など)や、写真、事物の説明文を書くことができる。
3年前期	9	ALTがスピードやポーズに配慮して話をすれば、比較的長い内容であっても、その主張や論旨をおおよそ理解することができる。	よく知っている場所であれば、地図や道案内を見ながら、道順を教えることができる。【やりとり】	比較的長いまとまりのある英文を読み、各段落のトピックセンテンスを見つけることができる。	将来の事や現在の高校生活の様子やこれまでの思い出などに関する英文を書くことができる。
	10	ゆっくり話されたら、自分が知っている外国の行事や習慣についての説明を理解することができる。	自分の好きなことや趣味などを、準備をした上で簡単なスピーチをすることができる。【発表】	簡単な英語で書かれた身近な話題に関する調査結果グラフなどを80%以上理解することができる。	時系列や時制を意識して複数の英文を書くことができる。 日常生活での出来事や学校生活の感想を、簡単な表現を使って5文以上の文章を書くことができる。
3年終了時	11	授業で聞く天気予報や空港のアナウンスなどのリスニング問題を、何度か聞けば60~70%程度理解することができる。	身近な話題について、準備をした上で簡単なプレゼンテーションをすることができる。【発表】	比較的長いまとまりのある英文を読み、各段落のキーワードを探し、それを手がかりに内容を60~70%程度理解できる。	聞いたり読んだりした内容に関して、簡単な単語を使って、感想や意見を短く書くことができる。 自分の住んでいる町や名所を説明する文を書くことができる。
	12	ALTによるインタビューテストなどで、日常生活や身近な話題に関する質問の内容を60~70%程度理解することができる。	教科書で習った話題について、キーワードを頼りに、内容を大まかに説明することができる。【発表】	まとまりのある説明、評論、物語、随筆などを放み、各段落のトピックセンテンスやメインアイデアを理解することができる。	身近な話題に関して、簡単な理由を示しながら、賛成反対の意見を書くことができる。 文と文をand, but, becauseなどでつないだり、時間、場所や条件などを追加しながら、正確な情報を備えた英文を書くことができる。